

七葉夕刻退場十九日ハ公休日ニ談當レタ  
ルヲ以テ休養越テ二十日午前七時出勤亦工  
場田ニ集合シ金ノ就業セズ妻負ノ活動ヲ促  
セルヨリ妻負等ハ午前十時半會社事務計ニ  
到リ工務庶務兩課長ト會見要求、認答ヲ迫  
リタルニ社側ニ於テハ断然之ヲ拒絶シ強硬  
ナル態度ヲ示レタル為メ妻負等ハ一旦引キ  
上ゲ一同ニ對シ其ノ願ホテ告ケ今日午後三  
時四十分更ニ職工一同事務計ニ到リ支店長  
ニ會見ヲホメ全社食堂ニ於テ支店長ト會見  
右目鬼々ノ意見ヲ述ヘ要求、認答ヲ請セシ  
ルニ支店長ハ一同罷業シ居ル間ハ相談ニ應  
ジ難キト答ヘ會見ヲ了リ職工等ハ不手裡ニ

退場セリ爾來引續テ罷業ヲテシテ類ニ妻負ノ  
活動ヲ見タルニ交渉不調ニ終リ遂ニ二月二  
十一日職工一同ハ解雇、申渡ヲ受ルに至レ

三日春勞技會ノ活動  
然ルニ本工場職工ヲ以テ組織スル日本勞技  
會ニ於テハ最初傍觀約ノ態度ヲ持シ全會ト  
シテハ一切閑柴セズト聲明シ居タリシガ身  
議ノ經過已ニ職工側ノ慘敗ニ終ラントスル  
又全會々長浜野表ニ即全副會長片野信次郎  
外幹部數名會合全會ノ態度ヲ決ス可ク協議  
ヲ凝シタル結果本會々負タル木工部職工ガ  
解雇ナルニ際シ本會トシテ立テ傍觀スル